



2009年5月21日(木)

マーケット情報

ホーチミン市場:利益確定で上昇幅縮小

本日のベトナム株式市場は、前日の米株式市場や朝方の日本市場の下落を受け、大幅上昇流れにブレーキがかかった。続伸していた株価の調整はまだ入っていなかったが、やはりVN指数は逆V字の形。第1節は、一時7ポイント高の417ポイント台まで大幅上昇したベトナム株はその後利益確定の売りで、上昇幅が縮小。VN指数が前日比+2.13ポイント(+0.52%)の412.51ポイントとなった。出来高は前日比+3.0%の5923万株、売買代金が同+3.2%の1兆9397億ドンと流動性は高い水準を維持した。

個別では、178銘柄のうち、値上がりしたのは119銘柄で、46銘柄が値下がりし、前日の145銘柄上昇よりは弱い。金融株がまちまち。3月3日の最安値20600ドンから3倍近く上昇したサイゴン証券(SSI)は-5%と反落。サコムバンク(STB)も-1.5%と反落したが、バオミン保険(BMI)が+5%、ペトロベトナムファイナンス(PVF)+4.9%とストップ高まで買われた。同様、利食いの売りでサコム通信ケーブル(SAM)-4.8%、リー冷蔵電気工業(REE)-4.7%。

その他、建設株が好調。ピンチェーン建設投資(BCI)+4.83%と反発、ソング工業団地・投資開発(SJS)+4.8%、ホアビンビル建設管理(HBC)+1.4%、トウドック住宅開(TDH)+2.4%。「ハパコ(HAP)はベラルーシのパートナーとの連携でベラルーシ子会社を設立し、両国間の貿易活動が狙い」のニュースを報道で+4.0%と11日続伸。一方、ビナムルク(VNM)-0.5%と4日続落。

トピックス

○1月~4月:来ベトナム観光客前年同期比-18%

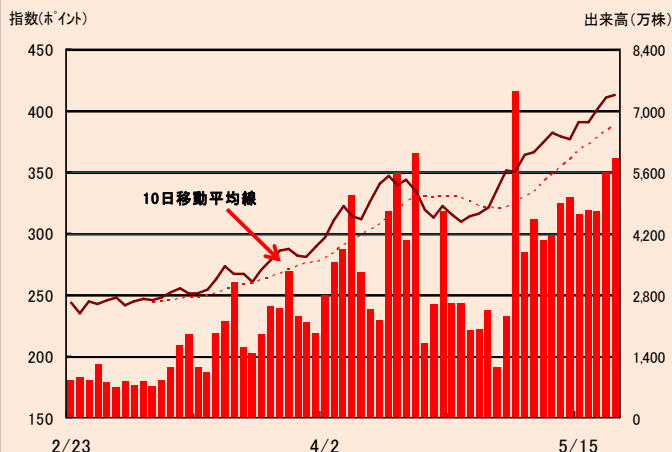
現地電子紙「VNエコノミー」によると、4月末の4連休効果もあり、国内観光客が増加していたが1月~4月間の来ベトナム観光客は前年同期比17.8%減少している。経済リセッションの影響であると見られ、観光局によるとホテルの利用率が前年度50%から35%に落ち込んでいる。大人気リゾート地でも同80%から60%に減少。周辺の国のタイ、インドネシア、シンガポールと比べ、ベトナム高級ホテル料金が約1割~2割安く、2月に発表した観光支援策(減税、ツアー割引など)の効果により、来ベトナム観光客を維持することを期待すると観光局ホテル局ド・ホン・スアン局長がコメントした。

その他、観光業界各社の推定では、3月の国内観光客数が前年同期比約3倍増加したとのこと。2008年にはインフレ率が非常に高く、物価急騰等で観光で国内外に足を運ぶベトナム人が減少したが、物価の安定後、高価な海外旅行料金と比べ、割安な国内ツアーが大人気となっている。観光業者は夏休みに向けて、さらにツアー料金の20%程度の値下げを敢行し集客している。「国内観光客の増加でホテル利用率を45%まで引き上げることを期待」とド・ホン・スアン氏が主張。

□ VN指数

VN指数	412.51	値上り銘柄	119
前日比	+2.13	値下がり銘柄	46
前日比(%)	+0.52	売買代金(百万VND)	1,939,699
		出来高(百万株)	59.23

□ VN指数チャート(日足3ヶ月)



□ VN指数 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
BMI	バオミン保険	29,400	+5.00	5,040
DXP	ドンサ・ポート	31,500	+5.00	1,012
ITA	タンタオ工業投資	35,700	+5.00	2,462
VTA	ピタリー	8,400	+5.00	154
SC5	第5建設	46,300	+4.99	5,784

値下り上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
SSI	サイゴン証券	57,000	-5.00	395,835
MCP	ミィチャウ包装印刷	24,800	-4.98	2,621
HAS	ハノイ郵便設備建設	19,800	-4.81	2,975
SAM	サコム通信ケーブル	29,700	-4.81	61,101
NHC	ニヒエップ・ブリック	29,800	-4.79	499

□ VN指数 出来高上位5銘柄

売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値(VND)	前日比(%)	売買代金(百万VND)
SSI	サイゴン証券	57,000	-5.00	395,835
STB	サコムバンク	27,100	-1.45	261,891
PVF	ペトロベトナム・ファイナンス	34,200	+4.91	103,775
REE	リー冷蔵電気工業	47,000	-4.67	91,160
HAG	ホアン・アイン・ザー・ライ	62,500	+4.17	76,599

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。